

■流し込みレジン(寒天埋没法・シリコンコア法)

1.埋没

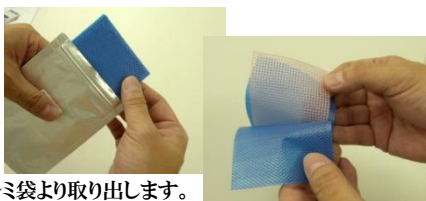
①通法通り、埋没・脱ロウを行ってください。

2.SESファイバーメッシュの圧接

①弊社の「シートワックス(0.50mm)」を圧接します。

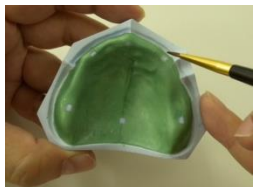


②ストッパー用にシートワックスの数か所に穴を開けます。



③SESファイバーメッシュをアルミ袋より取り出します。

④ストッパー用の穴を開けた部分に弊社の分離材「レジンセップ」を塗布します。

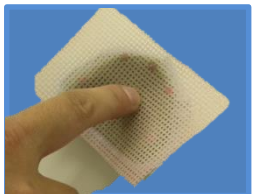


⑤ストッパーとして弊社の即時重合レジン「イソファスト」を築盛します。

※流し込みレジンの色調と同じ色調の即時重合レジンで構築することでストッパーを目立たなくできます。



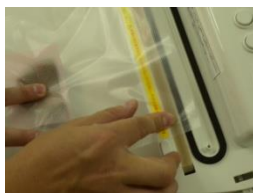
⑥即時重合レジンが硬化するまでにSES「ファイバーメッシュ」を模型上に置き、軽く押さえます。



⑦SESファイバーメッシュがずれないように押さえながらSESフィルムに入れます。



⑧SESフィルムの切り口部分をSESハキュームの脱気溝(スポンジハットの中)に乗せ、カバーを閉めてロックします。

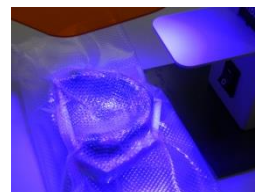


⑨スタートボタンを押して吸引します。

※口蓋部などの圧接が足りない場所は吸引中に指で押して圧接します。
吸引が完了すると自動的に熱シーラーされます。



⑩熱シーラーされたSESフィルムは開封せずに、そのまま紫外線光重合器で4分間照射し重合させます。



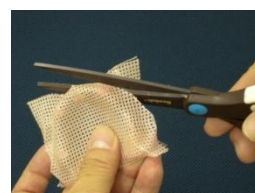
⑪SESファイバーメッシュが硬化していることを確認してからSESフィルムをハサミで切って開封します。



⑫熱湯でシートワックスを溶かして除去します。



⑬よく切れるハサミで形態を整えます。



3.SESファイバーメッシュの挿入

①模型に弊社の分離材「レジンセップ」を塗布します。



②瞬間接着剤などで硬化したファイバーメッシュを固定します。



③寒天フラスコまたはシリコンコアに模型を戻してください。



④流し込みレジン进行流し込み、通法通り重合し、義歯を完成させます。



※取扱説明書②の■研磨時の注意をお読みください。

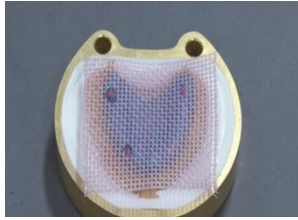
■加熱重合レジン(開リン埋没法)

1.埋没

① 通法通り、開リン法で埋没・脱ロウを行ってください。

2.SESファイバーメッシュの圧接

※取扱説明書①の「2.SESファイバーメッシュの圧接」をご参照ください。



埋没・脱ロウした下リンのフラスコごと作業を進めます。



3.SESファイバーメッシュの挿入

① 模型に弊社の分離材「レジンセップ」を塗布します。



② 上リンと下リン共にモチ状の加熱重合レジンを填入しフィルムを挟みます。



③ 1~2回プレスしてバリを取ります。



④ 硬化・成型したSESファイバーメッシュを下リンの圧接した樹脂の上に置きます。



⑤ 最終のプレスを行い、通法通り加熱重合させて義歯を完成させます。

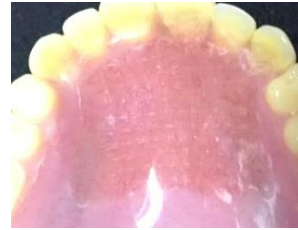
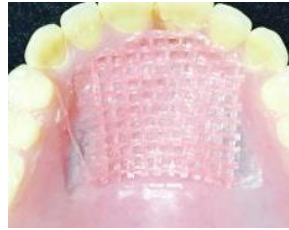


■研磨時の注意点

SESファイバーが義歯床から、露出していると口腔粘膜に炎症を起こす場合があります。露出しているSESファイバーをバーで削合し、即時重合レジンで封鎖・修復してください。

■SESファイバーシステムの応用例

1.SESファイバーメッシュ



◆口蓋正中部の修理

「SESファイバーメッシュ」を必要な大きさをハサミで切り、光重合で硬化させ、即時重合レジン「イソファスト」で修理。

2.SESファイバーパーシャル/SESファイバーリペアー

商品名:SESファイバーパーシャル

包装:150mm×3本入り 標準価格12,000円



約7mm



150mm

商品名:SESファイバーリペアー

包装:150mm×2本入り 標準価格 5,200円



約3mm



150mm



◆SESファイバーリペアーをループ状にして修理。

